

3 保健・医療・福祉の 基盤づくり

「市民が健康で安心して暮らせるまち」をめざします。

そのため、保健・医療・福祉分野の基盤整備をすすめます。

主な 計画事業



地下鉄名古屋大学駅のエレベーター

公共交通機関におけるバリアフリー化の推進

地下鉄駅や民間鉄道駅舎へのエレベーターの設置、市バスへのノンステップバスの導入などバリアフリー化を推進します。

市立大学病院の整備

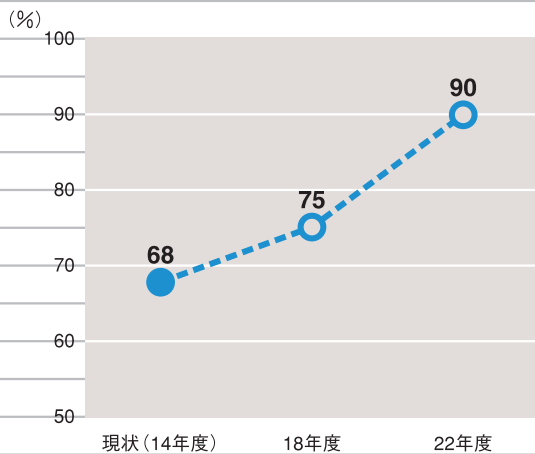
高度先進医療機能を充実させるため、病棟・中央診療棟の改築に続いて、外来診療棟の改築を実施します。



市立大学病院全景（病棟・中央診療棟）

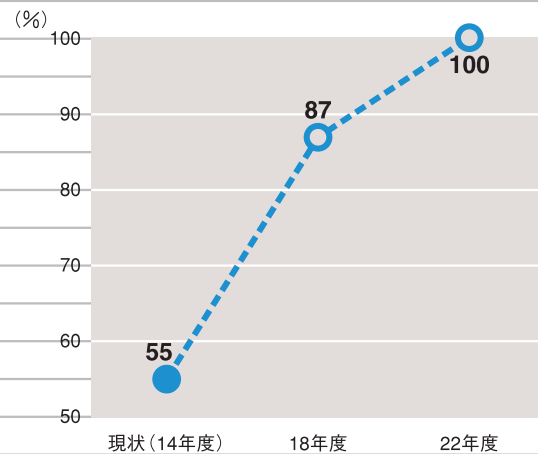
主な
数値目標

市立病院に対してよい印象を持つ利用者の割合



医療内容、施設の整備などにより、市立病院の総合的な評価の向上をめざします。

地下鉄駅において車いすルートが確保されている割合



平成22年度までにすべての地下鉄駅での確保をめざします。



クオリティライフ21城北整備事業イメージ

クオリティライフ21 城北整備事業の推進

保健・医療・福祉サービスの一体的な提供を行う総合的エリアとしての整備に着手します。

- 特別養護老人ホームの整備
- 介護老人保健施設および通所リハビリテーション施設の整備
- 感染症予防対策および発生時対策の推進
- 新斎場の整備